

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		外国人観光客おもてなし支援					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	183	計画事業名	おもてなしの人づくり		事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標] 活力にあふれ多彩な魅力が輝くまちの実現 [施策] 40 区民生活と調和する観光の推進					[事業開始]	平成 2 8 年度		
	根拠法令等	要綱	〔法令等名〕		外国人観光客おもてなし支援事業助成金交付要綱(事業団)					
	事業対象	直接の対象 : 区内中小企業 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	東京2020大会開催を機に、今後更なる増加が想定される外国人観光客に対応するため、区内中小企業による外国人観光客に対する「おもてなし」の取り組みを支援する。								
	事業内容 [H30年度]	次の取組みを行う事業者に対し、その経費の一部を助成する。 ①外国語メニュー・パンフレット等の新規作成 ②おもてなし講習の受講 ③免税書類発行システムの導入 助成限度額:①は10万円、②・③は5万円 助成率:対象経費の2分の1以内								
	委託の有無	なし	委託内容		なし					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	助成件数	件	20	10	12	13	20	65.0%	
	成果指標									
	決算額 (単位:千円)				H28年度	H29年度	H30年度			
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			803	838	882			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	0			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			1,878	1,901	831			
		総経費			2,681	2,739	1,713			
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0			
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
	一般財源(区負担額)			2,681	2,739	1,713				
課題及び今後の進め方	東京2020大会の開催に向けて、本区の外国人観光客も増加傾向にあり、このことをビジネスチャンスとしてとらえる区内サービス・小売事業者は多い。地域産業の更なる活性化を加速させるとともに、地域全体での外国人受け入れ体制の向上という効果に繋げていくために、効果的な支援となるよう、内容の見直し取捨選択を進め、実施していく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	外国語メニュー・パンフレットの作成を中心に、区内中小企業のニーズは高く、オリンピック・パラリンピックに向けて必要性が高い。							
	効率性	3	個別事業者の外国人観光客のおもてなし向上の取組みに対する経費負担を一部助成することは、個々の事業者の売上増に繋がるのみならず、コストを抑えながら、地域全体での外国人受け入れ体制の向上という効果を生み出している。							
	手段の適切性	2	外国人観光客のおもてなしの向上に対する経費の一部を助成することで、個々の事業者が取り組みきっかけとなっているが、対象とする取組みの一部については、助成金の活用が進んでいない。							
目的達成度	2	外国語メニュー・パンフレットの作成については、一定数の活用が進んでいるが、おもてなし講習、免税書類発行システムの導入については、メリットが事業者十分に伝わらず、利用が伸び悩んでいる。								
〔総合評価〕 ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
本事業は、個別事業者の売上拡大のみならず、増加傾向にある外国人観光客に対するおもてなし体制の向上、ひいては本区のイメージアップという成果に繋がっている。しかし、一部支援メニューについては実績が低迷しているため、対象とする取組みの見直しなど、改善を図っていく。						改善		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		